



監視リストをプロビジョニング Digital Advisor

NetApp
February 19, 2026

目次

監視リストをプロビジョニング	1
Digital Advisorのウォッチリストについて学ぶ	1
Digital Advisorでウォッチリストを作成する	1
Digital Advisorでウォッチリストを管理する	2

監視リストをプロビジョニング

Digital Advisorのウォッチリストについて学ぶ

監視リストは、Digital Advisor内で事前に選択されたシステムにすばやく簡単にアクセスするために使用されます。特定の顧客または一連のシステムを頻繁に表示する場合は、監視リストを作成することをお勧めします。監視リストは最大100個まで作成でき、各監視リストにカテゴリで追加する場合は最大15,000、シリアル番号で追加する場合は最大500のシステムを含めることができます。

Digital Advisorに初めてアクセスしたときは、監視リストを作成するか、お客様名、サイト名、グループ名、StorageGRID、ホスト名、クラスタ、シリアル番号、システムID、Keystoneサブスクリプション。

また、カードに適用される色についても注意する必要があります。色は、リスクの重大度とタイプを示します。

Digital Advisorでウォッチリストを作成する

ウォッチリストを作成すると、一連のストレージシステムにすばやく簡単にアクセスできます。カテゴリまたはシリアル番号に基づいてストレージシステムを追加できます。



カテゴリごとに最大 15,000 個のストレージシステム、シリアル番号ごとに最大 500 個のストレージシステムを追加できます。

手順

1. 左側のペインで、「* Watchlists *」をクリックします

[監視リストを管理] 画面が表示されます。

2. 監視リストを作成 * をクリックします。

3. 監視リストの名前を指定します。

4. ストレージシステムを監視リストに追加するには、次のいずれかのオプションを選択します。

- カテゴリ：お客様、サイト、グループ、Keystoneサブスクリプションなど、特定のカテゴリに関連付けられたインベントリ全体を追加できます。 を監視リストに追加します。



Keystoneサブスクリプション*オプションを使用すると、Keystoneサブスクリプションに関連付けられているサブスクリプション番号を含めることができます。監視リストで検索すると、Digital Advisorダッシュボードの* Keystone Subscriptions *ウィジェットでサブスクリプションを確認できます。詳細については、を参照してください ["Keystone 監視リストで検索"](#)。

- シリアル番号：このオプションを使用すると、指定したシリアル番号に基づいて監視リストにインベントリを含めることができます。シリアル番号を直接入力するか、お客様、サイト、グループなどのカテゴリからシリアル番号を選択できます。

5. 監視リストを作成 * をクリックします。

監視リストダッシュボードが表示されます。

Digital Advisorでウォッチリストを管理する

別の監視リストのダッシュボードを表示したり、既存の監視リストの詳細を編集したり、監視リストを削除したりできます。

手順

1. 左側のペインで、「* Watchlists *」をクリックします。

[監視リストを管理] 画面が表示されます。

2. 監視リストの名前をクリックすると、監視リストのダッシュボードの詳細が表示されます。
3. 「* 編集 *」をクリックして、監視リストの詳細を更新します。
4. [削除 *] をクリックして、ウォッチリストを削除します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。